

## 16. トラブル発生時のチェックのしかた

(1) エラーコードの履歴をみたいとき……………機能設定 [1. E-], [2. E-], [3. E-], [4. E-]

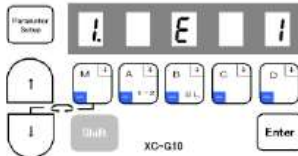
①

プログラムモード [E] の機能 [1] を呼び出す。

(モード呼び出しでも直接番号呼び出し[700]~[703]でも可能。P. 17~20 参照)

②

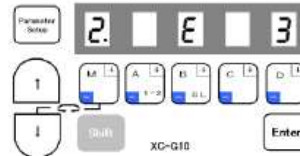
機能 [1] を呼び出す。



\* 1 回前のエラーコードを表示する。  
(例えば、エラーコード E 1 の時を示す)

③

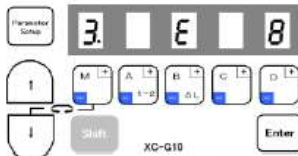
機能 [2] を呼び出す。



\* 2 回前のエラーコードを表示する。  
(例えば、エラーコード E 3 の時を示す)

④

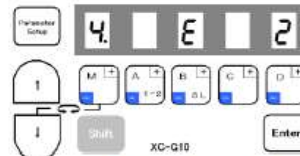
機能 [3] を呼び出す。



\* 3 回前のエラーコードを表示する。  
(例えば、エラーコード E 8 の時を示す)

⑤

機能 [4] を呼び出す。



\* 4 回前のエラーコードを表示する。  
(例えば、エラーコード E 2 の時を示す)

⑥

通常モードにする

モード呼び出しの場合 : [↓] + [↑]

直接番号呼び出しの場合 :



### 説明

- A. 1~4 回前までのエラー履歴表示が見られます。
- B. エラーコード番号は、P. 170 を参照してください。